

令和5年度放課後等デイサービス 職員向け評価アンケート 実施報告

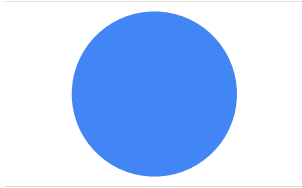
1. 実施概要

実施事業者/事業所： 株式会社Kaien TEENS吉祥寺
実施期間： 令和5年10月1日～10月31日
回答者： 放課後等デイサービススタッフ
回答者数： 10名
回答率： 83.3%

2. 回答結果

①利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか

はい 10名
いいえ 0名
どちらともいえない 0名



※①に関して改善目標、工夫している点など

- ・お仕事体験時には、机やホワイトボードの配置を人数に応じて変更し、環境を整えている。
- ・つい立て等を利用して席が近くても人の作業が気にならないように調整している。

②職員の配置数は適切であるか

はい 10名
いいえ 0名
どちらともいえない 0名

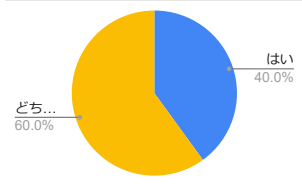


※②に関して改善目標、工夫している点など

-

③事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか

はい 4名
いいえ 0名
どちらともいえない 6名

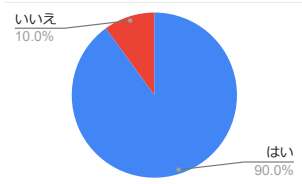


※③に関して改善目標、工夫している点など

- ・トイレ等の段差はあるものの、その他の環境調整を徹底していく。

④業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか

はい 9名
いいえ 1名
どちらともいえない 0名

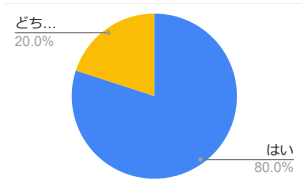


※④に関して改善目標、工夫している点など

- ・スタッフの方からの情報共有が必要に応じて、十分にされていると感じています。
- ・日頃から気になる点をスタッフ間で共有し、改善策を練っている。

⑤保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか

はい 8名
いいえ 0名
どちらともいえない 2名

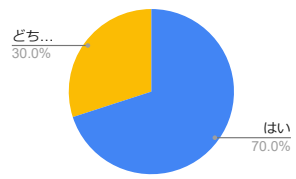


※⑤に関して改善目標、工夫している点など

- ・保護者の意見はすぐにスタッフ間で共有し、改善策を練っている。

⑥この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか

はい 7名
いいえ 0名
どちらともいえない 3名

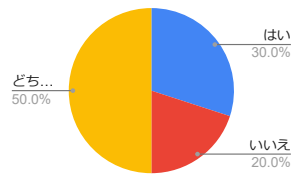


※⑥に関して改善目標、工夫している点など

-

⑦第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか

はい 3名
いいえ 2名
どちらともいえない 5名

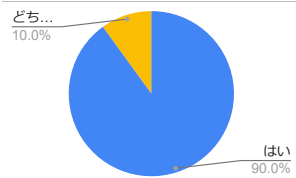


※⑦に関して改善目標、工夫している点など

・第三者評価の機会はまだない。

⑧職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか

はい 9名
いいえ 0名
どちらともいえない 1名

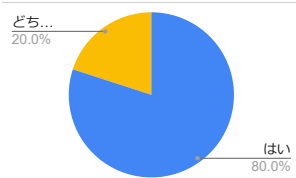


※⑧に関して改善目標、工夫している点など

・適宜参加したい研修に参加出来ている。

⑨アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか

はい 8名
いいえ 0名
どちらともいえない 2名

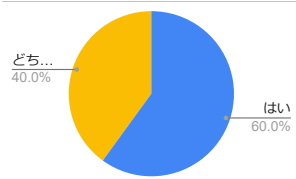


※⑨に関して改善目標、工夫している点など

-

⑩子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか

はい 6名
いいえ 0名
どちらともいえない 4名

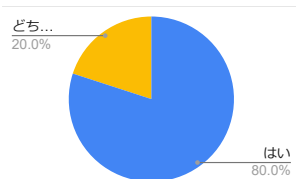


※⑩に関して改善目標、工夫している点など

-

⑪活動プログラムの立案をチームで行っているか

はい 8名
いいえ 0名
どちらともいえない 2名

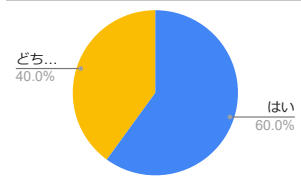


※⑪に関して改善目標、工夫している点など

-

㉔活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか

はい 6名
いいえ 0名
どちらともいえない 4名

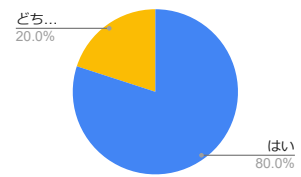


※㉔に関して改善目標、工夫している点など

-

㉕平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか

はい 8名
いいえ 0名
どちらともいえない 2名

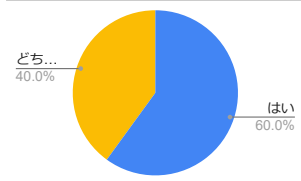


※㉕に関して改善目標、工夫している点など

長期休みは休みに合った活動を提供している。

㉖子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか

はい 6名
いいえ 0名
どちらともいえない 4名



※㉖に関して改善目標、工夫している点など

-

㉗支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか

はい 10名
いいえ 0名
どちらともいえない 0名

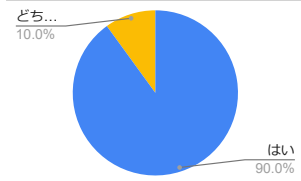


※㉗に関して改善目標、工夫している点など

-

㉘支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか

はい 9名
いいえ 0名
どちらともいえない 1名



※㉘に関して改善目標、工夫している点など

・時間が無い際にはメモを取り、後日共有している。

㉙日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか

はい 10名
いいえ 0名
どちらともいえない 0名

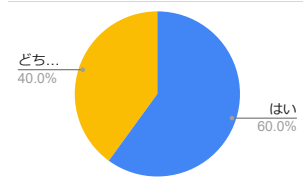


※㉙に関して改善目標、工夫している点など

-

⑩定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか

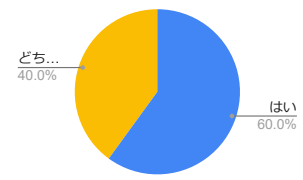
はい 6名
 いいえ 0名
 どちらともいえない 4名



※⑩に関して改善目標、工夫している点など

⑪ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか

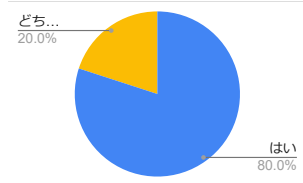
はい 6名
 いいえ 0名
 どちらともいえない 4名



※⑪に関して改善目標、工夫している点など

⑫障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか

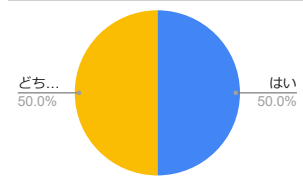
はい 8名
 いいえ 0名
 どちらともいえない 2名



※⑫に関して改善目標、工夫している点など

21)学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか

はい 5名
 いいえ 0名
 どちらともいえない 5名

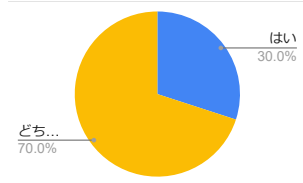


※21)に関して改善目標、工夫している点など

・徐々に増やしている段階。今後も積極的に連携を行っていく。

22)医療的ケアが必要な子供を受入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか

はい 3名
 いいえ 0名
 どちらともいえない 7名

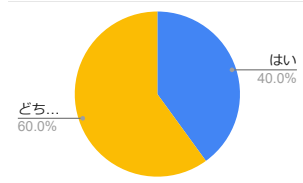


※22)に関して改善目標、工夫している点など

・現時点での受け入れは実績は無い。

23)就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか

はい 4名
 いいえ 0名
 どちらともいえない 6名

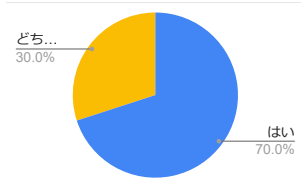


※23)に関して改善目標、工夫している点など

・主にご家庭からのヒヤリングが中心。

24)学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか

はい 7名
 いいえ 0名
 どちらともいえない 3名

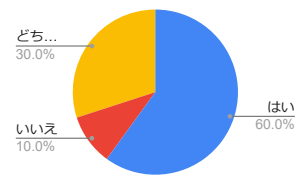


※24)に関して改善目標、工夫している点など

-

25)児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか

はい 6名
 いいえ 1名
 どちらともいえない 3名

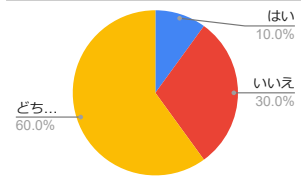


※25)に関して改善目標、工夫している点など

・出来るだけ顔の見える関係に出来るよう、連携を図っている。

26)放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか

はい 1名
 いいえ 3名
 どちらともいえない 6名

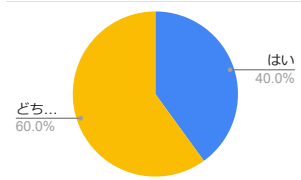


※26)に関して改善目標、工夫している点など

・活動する機会は設けていないが、学校では通常級に所属するお子さんも多いので、通常級の中でよりよいコミュニケーションをとれるよう情報の受発信をサポートしている

27) (地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか

はい 4名
 いいえ 0名
 どちらともいえない 6名

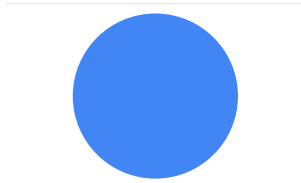


※27)に関して改善目標、工夫している点など

-

28)日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか

はい 10名
 いいえ 0名
 どちらともいえない 0名

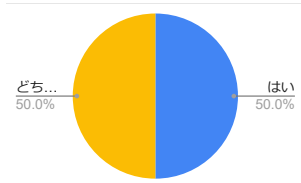


※28)に関して改善目標、工夫している点など

-

29)保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか

はい 5名
 いいえ 0名
 どちらともいえない 5名

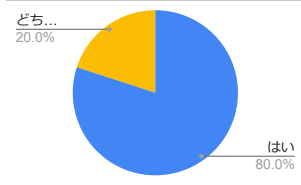


※29)に関して改善目標、工夫している点など

-

30)運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか

はい 8名
いいえ 0名
どちらともいえない 2名

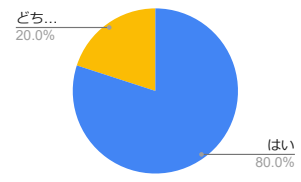


※30)に関して改善目標、工夫している点など

-

31)保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか

はい 8名
いいえ 0名
どちらともいえない 2名

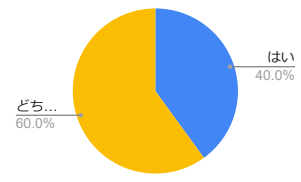


※31)に関して改善目標、工夫している点など

-

32)父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか

はい 4名
いいえ 0名
どちらともいえない 6名

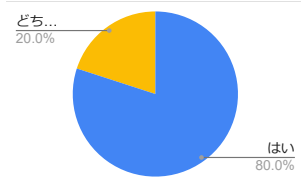


※32)に関して改善目標、工夫している点など

・開催日数は少ないが出来るだけ、保護者会など保護者が繋がる場を提供しようとしている。

33)子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか

はい 8名
いいえ 0名
どちらともいえない 2名

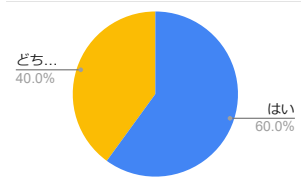


※33)に関して改善目標、工夫している点など

-

34)定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか

はい 6名
いいえ 0名
どちらともいえない 4名

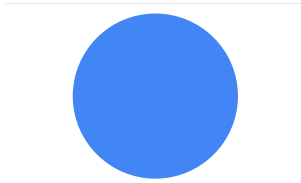


※34)に関して改善目標、工夫している点など

-

35)個人情報に十分注意しているか

はい 10名
いいえ 0名
どちらともいえない 0名

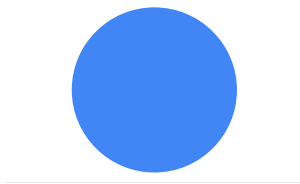


※35)に関して改善目標、工夫している点など

-

36)障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか

はい 10名
いいえ 0名
どちらともいえない 0名

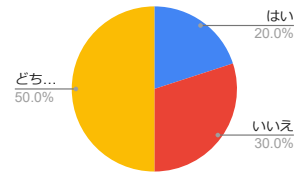


※36)に関して改善目標、工夫している点など

-

37)事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか

はい 2名
いいえ 3名
どちらともいえない 5名



※37)に関して改善目標、工夫している点など

-

38)緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか

はい 10名
いいえ 0名
どちらともいえない 0名



※38)に関して改善目標、工夫している点など

-

39)非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか

はい 10名
いいえ 0名
どちらともいえない 0名

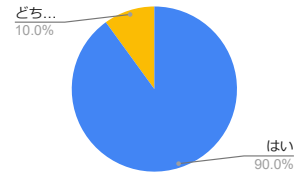


※39)に関して改善目標、工夫している点など

-

40)虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか

はい 9名
いいえ 0名
どちらともいえない 1名

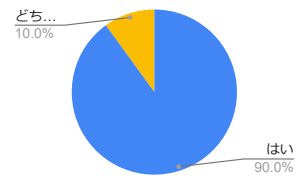


※40)に関して改善目標、工夫している点など

-

41)どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか

はい 9名
いいえ 0名
どちらともいえない 1名

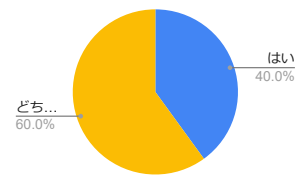


※41)に関して改善目標、工夫している点など

-

42)食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか

はい 4名
いいえ 0名
どちらともいえない 6名



※42)に関して改善目標、工夫している点など

・食品を扱うプログラムや行事は少ないが、実施の際はアレルギーの有無や提供内容を周知、アレルギーのあるお子さんも安心して参加ができるよう対応している。
・アレルギーのお子さんを対応したことはないが、今後いた場合にはかかりつけ医の指示のもと対応していく。

43)ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか

はい 10名
いいえ 0名
どちらともいえない 0名



※43)に関して改善目標、工夫している点など

3. 事業所考察

- ・ 回答期間の在籍スタッフは12名（常勤4名非常勤8名）。内10名が回答。回答率は83.3%（前回は84.6%）。
- ・ ⑤⑨⑬⑭⑯⑰⑱の設問について。支援の質の維持向上のための仕組み化（アセスメントツール、モニタリングの機会、支援計画の作成、支援プログラムの組み合わせと提案等）は進んでいるものの、「どちらともいえない」の回答がいくつか見られた。一つは常勤と非常勤との情報量の違いによる可能性が考えられる。支援前の会議や日々のコミュニケーションの質を高め、支援に入らせていただく全員が必要な情報を持ち意図を理解して介入できるようにしていく。
- ・ 21) 23) 24) の設問について、在籍学校や進路先との連携については必要性を認識している。④の業務効率化を日々実行し、連携の時間を設けていく。
- ・ 29) 32) の設問について、現在はオンラインでの保護者会は月1で継続しているものの、スタッフ間でも認識の有無が分かれた。今後は対面でのペアトレ等も検討している。事業所内外にしっかりと周知していく。
- ・ 26) の地域との交流の場は今後の課題。祝日等の機会を活用できないか検討していく。